



地域おこし協力隊って？

都心部から人口減少や少子高齢化などの課題を抱える地方へ移住し、地域の新たな担い手として農業・事業承継・情報発信などの「地域協力活動」を行いながら、地方への定住を目指す取り組みです。任期はおおむね1～3年。小坂町では現在2名の隊員（猪野直子、田代俊之）が活動しています。最近の活動内容を紹介いたします！

◆「大地ネギまつり」開催

小坂町大地地区は、町中心部から南へ約4km、夏場に一斉に咲き誇るひまわり畑で知られ、「守りたいあきたの里地里山50」に認定されている穏やかな里山地域です。

11月9日、大地自治会館周辺で「大地ネギまつり」が開催され、協力隊の田代俊之さん、猪野直子が参加いたしました。少し肌寒く、時折小雨がぱらつく中でしたが、多くの方がまつりのメインイベント「米袋にネギ詰め放題 1,500円」に参加されていました。みなさん、手際よく畑からネギを引き抜き、30kg用の大きな米袋へ、見事にどんどん詰めていけます。猪野もみなさんにならい、畑に足を取られつつも、がんばりました！

大地自治会館では、大地特産ひまわり油や鹿角りんご、あきたこまちRの特売、熊鍋やだまこ鍋、鹿シチュー、小坂産じゃがいものポテトチップスの提供（すべて無料！）などもありました。

新米のだまこはとっても美味しかったです！ 楽しく美味しく、あったまるイベント、未経験の方はぜひ次回ご参加を！



大地自治会館そばの畑でネギを収穫



老若男女が続々とネギ畑へ！



小坂産じゃがいものポテトチップス



熊鍋と新米のだまこ鍋



重かった… 何キロ？



立派なネギ！いただきます！

◆松竹大歌舞伎公演

11月2日、3日と明治の芝居小屋「康楽館」で松竹大歌舞伎公演が開催され、協力隊の猪野直子も観劇いたしました。これまでも何度も康楽館で歌舞伎を観ていますが、今回は数年ぶり。改めて康楽館の舞台の近さ、見やすさに感動いたしました！



明治期のにぎわいを想像しながら…



二階の桟敷席より



中村又五郎さんご一家三世代の共演！

◆晩秋の十和田湖

11月初旬、十和田湖～奥入瀬溪流～八甲田を巡ってきました。発荷峠展望台や奥入瀬溪流の遊歩道はたくさんの観光客でにぎわっていました。日ごとに秋が深まり、初冬へと移り変わっていくこの時季の十和田湖周辺は、何度でも訪れたくなる美しさです。



◆協力隊 Instagram のフォローもお願いいたします！

地域おこし協力隊員が、日々の活動やイベントへの参加、小坂町での暮らしなどについて、不定期でつぶやいておりますので、こちらもぜひご覧ください。



@KOSAKAKYORYOKU



「小坂町地域おこし協力隊かわら版」はおおむね毎月10～15日ごろにゆるく発行予定です。みなさんの小坂町での暮らしや取り組み、イベントなどの情報をお知らせください！

編集・発行 小坂町総務課企画財政班（地域おこし協力隊 猪野） 0186-29-3907